

【ドイツ】

1月の市場動向トピックス

- 2018年1月の訪日ドイツ人数は、前年同月比8.2%増の11,100人となり、1月として過去最高を記録。
- ドイツ連邦統計局によると、2017年のGDPは前年比2.2%増(速報値)と6年ぶりに高い伸びとなった。特に、個人消費を中心とした内需がこれを牽引、1月の企業景況感指数も、過去最高であった昨年11月の水準に達しており、高額消費の意欲も引き続き高い。

1月の主なプロモーション活動

- ✳ 1月は旅行先としての日本の認知度向上および需要喚起を目的とした活動が中心となった。認知度向上を目的に旅行先のイメージ広告及びドイツ最大級の一般消費者向けの観光見本市「CMT」への出展を行い、需要喚起を目的として、直行便が中心の航空会社、経由便を運航する航空会社と共同広告を実施した。イメージ広告では全国各地での駅広告やオンライン広告、主要TV広告に加え、CMTの来場者の動線に合わせシュツットガルトの中心部から会場の最寄り駅までの沿線、会場入口近くでの広告も行った。CMTでは観光局、航空会社、公共交通機関、旅行会社など共同出展者7団体でオールジャパンとして出展。航空会社との共同広告では、ドイツ発地、日本着地、そして着後の旅行先それぞれの多様化を狙って実施した。



CMT 観光見本市での模様